

瀬戸南ニュース

心の教育で人づくり

岡山県立
瀬戸南
高等学校
〒709-0855
岡山市東区
瀬戸町沖88
TEL 086-
952-0831
ホームページ
はこちらから



○茶道部 後楽園で茶会

四月二十四日(日) 岡山後楽園で茶西禅師賞仰献茶式・大茶会が開催されました。これは岡山が生んだ茶祖茶西禅師の偉業をたたえるために昭和八年に始まったもので、後楽園の園内の亭舎の芝生で真内の諸流派の茶会が盛大に行われました。本校茶道部の二年生と三年生も、毎年豊千家淡交会岡山支部青年部の御指導の下で参加させていただいています。今年も抜けるような青葉の下、緑豊かな野点の席で他校の茶道部の方たちと一緒に、普段の練習で学んだ作法を生かしながら、大勢の来賓の方たちをもてなすことができました。



○祝 弓道部 中国大会出場

四月二十三日(土) 二十四日(日) 岡山市宮古備津弓道場にて岡山県高等学校弓道大会が開催されました。生物生産科(三高木君(和氣中出身)が八射七中で個人戦九位入賞)、岡山県代表として中国大会(鳥取県開催)に出場することにしました。創部以来初の快挙です。活躍を期待しています。



○祝 バドミントン部 県大会出場

四月二十三日(土) 二十四日(日) 五十九回岡山県高等学校バドミントン競技春季大会が岡山市総合文化体育館で行われました。この大会はシングルとダブルで男女合わせて千人近いエントリーがあり、本校からは男子七人、女子六人がエントリーし、園芸科科学科一年亀井君(桜が丘中出身)と園芸科科学科二年中須賀君(西大寺中出身)がベスト六十四で、県大会出場を決めました。五月七日(土) 八日(日) 備前旭東地区大会が瀬戸町総合運動公園体育館で行われました。この大会は地区の九つの学校が参加し、ダブルスと団体戦を行いました。男子は前出の中須賀・亀井ペアが七位、生物生産科一年近藤(西大寺中出身)・川本(上南中出身)ペアが十位、女子は生活サイエンス科三年水田(西大寺中出身)・園芸科科学科二年藤崎(上道中出身)ペアがベスト十六に入賞して県大会出場を決めました。団体は男子が四位で県大会出場を決めたものの、女子は残念ながら出場を逃がしてしまいました。

県大会では気持ち切りかえ、一勝でも多く勝てるよう練習に励みます。



○郷土芸能同好会「和太鼓」

四月二十日(日)の瀬戸公園花まつり、四月二十九日(金)の清麻呂の里まつりで行った演奏をしました。桜まつりでは、OBの方々と「風」(備前陣太鼓)を演奏しました。「演奏前は緊張したけど、演奏中は集中できていつの間にか終わっていました。」と生活サイエンス科三年湯浅さん(山南中出身)。「きれいな校舎の下で地域の人が一緒に演奏を聴いてもらえて、また山根校長も来て下さり、幸せでした。」と生物生産科三年間瀬さん(高島中出身)。「藤まつりでは、岡山県和太鼓連盟の一員として、合同曲の「疾走」を連弾の方約三十名と一緒に演奏しました。大勢での演奏は迫力があり、早く本校の同好会も會員が増えるといいなと思っています。」

○祝 ソフトテニス部 県大会出場

五月三日(火) 四日(水) 岡山県高校総体の備前地区予選会が行われました。台風並みの強風に悩まされる非常に厳しいコンディションの中、生徒は奮闘してくれました。目標としていた結果には少し手が届きませんでした。それでも男子二ペア、女子三ペアが県大会への出場権を獲得しました。団体戦では、男子は個人戦の一位で二位のペアを誇る瀬戸高校と準決勝で激突し、みごと撃破! そのまま決勝戦も勝利して見事優勝、一連覇を達成しました。女子は決勝で惜敗し、準優勝でした。県大会出場ペア



○生活サイエンス科 手話講習

四月二十一日(木) 今年度も「コミュニケーション技術」の授業で、手話講師の太西先生と吉田先生から三年



生が手話を教えていただきます。第一回目のこの日は、日常の挨拶(いっ)かの単語を習いました。とても楽しみにしていた授業なので、生徒も一生懸命に勉強していました。



○菜の花プロジェクト始動

学校の水田は、菜の花とレンゲで満開です。ヤギたちも喜んでレンゲを食べています。菜の花やレンゲを水田に頼らない栽培の実験のためです。だ



からヤギにも安心して食べさせられるのです。では、なぜ菜の花やレンゲを栽培すると雑草が生えないのでしょうか? それをアークを取って科学的に実証するため、生物生産科ではプロジェクトに励んでいます。

○シクラメン講座 スタート

五月十一日(水) 本校施設の「木もれび」で、今年もシクラメン講座が始まりました。全五回の講座で、夏越ししたシクラメンを春に再び咲かせる管理方法を、園芸科科学科草花類型の三年生五人が先生として指導していきます。よろしくお祈りしています。

